| 科目名 | 看護管理学特別研究Ⅲ<br>Research ProjectⅢ in Nursing Management | 担当教員<br>(研究室番号) | 中西　貴美子（205） | 教員への連絡方法<br>(メールアドレス) | kimiko.nakanisi@mcn.ac.jp |
|---|---|---|---|---|---|

| 履修年次 | 2年次<br>後期 | 科目区分 | 専門科目 | 選択区分 | 分野必修 | 単位数(時間) | 4(60) | 授業形態 | 特別研究 | 科目等履修生 | 否 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | | | | | | | | | | 遠隔授業 | 一部 |

| | | |
|---|---|---|
| 科目目的 | 看護管理学の視点で研究結果をまとめ、分析を行い、その結果を修士論文としてまとめる。また、論文発表会において研究内容のプレゼンテーションを行い、質疑に対応できる。 | |
| ﾃﾞｨﾌﾟﾛﾏ・ﾎﾟﾘｼｰ(DP) | 主要なDP | ５．看護学の発展に寄与するための研究能力を修得している。 |
| | 関連するDP | ３．地域の特性や変化する社会のニーズを的確に捉え、現場の様々な課題について探究する能力を修得している。 |
| 到達目標 | 1.収集したデータを適切な方法で分析することができる<br>2.分析結果を客観的な視点から考察し、修士論文としてまとめることができる<br>3.論文発表会および修士論文審査・最終試験の準備をすることができる<br>4.論文発表会および最終試験での指摘事項について最終論文提出に反映することができる | |
| 成績評価方法(基準) | 修士論文（80%）、論文発表会での発表(20%) | |
| 教科書 | 特に指定しない。 | |
| 参考書等 | 必要時、紹介する。 | |
| 受講者へのメッセージ | | |
| 備考 | 論文審査および最終試験に申請し、この合格をもって本科目の単位修得とする。 | |

## 学　習　内　容

1.収集したデータを適切な方法で分析する

・収集したデータについて、研究指導教員等の助言を受けながら、研究目的に整合した適切な分析のしかたを学習する。

2.分析結果を客観的な視点から考察し、修士論文としてまとめる

・得られた結果を理論や多くの先行研究をもとに客観的な視点から捉える必要性とその言語的表現方法を学ぶ。
・論文作成要領に則り論文を執筆する。繰り返し論文の推敲を行う必要性について学び、明瞭かつ論理的で「はじめに」から「結語」までの論旨が一貫した論文とする。

3.論文発表会および修士論文審査・最終試験の準備をする

・発表会で報告するための資料（スライド）を作成するときの注意事項と伝わる表現の仕方について学ぶ。
・発表会で想定される質問とその回答について準備する。

4.論文発表会および最終試験での指摘事項について最終論文提出に反映させる

・論文発表会や審査および最終試験で指摘された内容のうち、修正が可能な内容を最終提出論文に反映させる。